



横芝R.C. 会長テーマ
小さな親切

思いやり

創立 昭和41年10月6日
承認 昭和41年11月21日
例会日時 毎週末曜 12:30点鐘
(最終例会 18:30点鐘)
例会場 中国ダイニング富士屋
事務局 〒289-1732
千葉県山武郡横芝光町横芝1519-6
TEL 0479-80-1177 FAX 80-1178
URL <http://www.yokoshiba-rc.jp>
E-mail info@yokoshiba-rc.jp

第2790地区ガバナー 崎山 征雄 第6分区ガバナー補佐 進藤 義男

平成20年7月31日発行 NO.18578 第1985例会 会長 富 一美 会報担当 伊藤 元雄



例会報告(平成20年7月31日)

点 鐘 会長 富 一美
ソ ン グ 「それでこそロータリー」
唱 和 「四つのテスト」
会 長 挨拶 会長 富 一美
会 務 報 告 会長 富 一美
幹 事 報 告 幹事 小林定雄
プ ロ グ ラ ム

お客様紹介

ガバナー補佐 進藤 義男 様

委員会報告

1つ目は、「会員増強の目標達成と会員維持」と題するお話と、2つ目は「手続き要覧にCLPを読む」と題するお話でございました。

これはRRIMCの桑原 茂先生、服部芳樹先生の2名の講師で行われました。RRIMCとは「国際ロータリー会員組織地域コーディネーター」と申しまして、国際ロータリーの中で、地区およびクラブが会員増強を達成するのを支援するために、会員増強対策および技術に精通しておられるロータリアンのお二人でございます。

まず、桑原コーディネーターから1つ目のテーマ「会員増強の目標達成と会員維持」と題するお話の中で会員増強を考える時、どうしても避けて通れない問題として、やはり受け皿になる自分のクラブの活性化の問題やロータリーに対する諸問題を理解しこれを解決して行かなければ会員増強は望めないし、ロータリーの発展もないとしておりました。

つまり自分のクラブがしっかりしていなければ自信を持って会員を勧誘することはできないんだということです。

また、いくら地区ガバナーや増強委員長が訴えても増強には結びつかないということ。

一番はそのクラブや、そのクラブの歴史や文化を良く理解しているクラブ会長がリーダーシップをとり、クラブ会員全員で長期と短期の計画を立て、この問題に取り組んで行かなければ増強をすることはできないということです。

これは、誰かが遣るだろう的な他力本願ではいけないということです。

ほんとうに会員増強をしなければどういうことになるかという必要性を良く理解して欲しいということでした。

それから、ロータリーにおける原理原則をクラブレベルでどの程度研修教育しているのか？

ロータリーで時代を超えて変わってならないものは、親睦と友情と奉仕の理想(理念)、人に対する思いやりと人の手助けであるといわれております。ロータリーの理念における原理原則が議論をされたり若い会員に教える機会がほとんどなくなっているとしておりました。

会長挨拶



みなさんこんばんは。

本当に蒸し暑い日が続きますが、ご機嫌はいかがででしょうか？

さて、本日は7月も31日と月末の大変忙しいところ、皆さんにはご出席いただきまして、ありがとうございます。

ご挨拶の前に、本日はお客様と致しまして、進藤ガバナー補佐にお越しいただいております。進藤様には後ほど今年一年の活動計画を含めましてご挨拶を頂くことになっておりますので、宜しくお願いいたします。

そして、この後会務報告でもご報告致しますが、7月26日(土)に地区主催のクラブ奉仕合同セミナーが開催されまして、その際に今のロータリーにとりまして重要な2つの大きなテーマについて研修がございました。会長と致しまして私が受け止めましたことを皆さんにお話をさせていただきたいと思っております。

私もそれを聴いて、自分が入会してからの自クラブを振り返ってみたとき、確かに、もう少しそういう機会があったほうが良かったなと思った次第です。

今年度は、そういう機会を少しでも多く増やして行きたいと考えております。

以上が先にお話をされた桑原コーディネーターのお話でした。

続いて、服部コーディネーターから2つ目のテーマ「手続き要覧にCLPを読む」と題するお話では以下のような内容でした。

まず、新会員の勧誘について厳しく捉えることがありました。それは、会員増強はしても会員増弱はするなよということでした。どういう意味かと申しますと、会員の強化がなかったらただの増員だということです。

そこで、しっかりした研修やオリエンテーションをしてしっかりした会員強化をなさいとのことです。

この服部コーディネーターは、現役のお医者さんです。

ロータリーの生活症候群としまして、お医者さんの言い回しで、いくつかの生活習慣病を例にあげて説明をされました。

①「先例のまま穏便に症候群」昔からの持病、古きを尋ね古きのままに、何十年も変わらぬ活動計画書

②「伝承欠乏症」伝承引き継ぎ不十分、変化を求めて大きな苦勞、引き継ぐ人も大きな苦勞、大きな苦勞の繰り返し

③「縦割り行政病」委員会ごとの閉鎖的な縦割り活動、連帯不足委員会が違えば他人事、働くのは委員長だけ

④「伝達欠乏症」会合に出た人がクラブで内容を伝えない、時間と経費の膨大な無駄遣い

今回、このように会長挨拶の中で、皆さんに細かい報告をお伝えいたしますのは、時間と経費の無駄遣いを減らすことと、会員の皆さんに出来るだけ新しい情報を共有するとともに、いいお話を分かちあうことを意図するものです。

⑤「情報欠乏症」移り変わる社会情勢の中でロータリーが正しく見えない

これは、特にパストガバナーさんに多く診える症状であるとしておりました。

以上の5つのことを受けまして、2008年度はクラブ改革の年、「適合か滅亡かクラブ細則が鍵」、2008年度というのは、丁度RIの規定審議会によって手続き要覧が変わって、どうしても定款に従って新しいクラブの細則を作るか、若しくは作るようにスタートさせなければならない年である。ここで改革の年にしてくださいとのことでした。

「手続き要覧に従って、CLPを読む」とはこのことを言っておられるんだなと理解いたしました。

そこで、「CLPは改革の旗印か」について強く強調され、クラブリーダーシップの目的は、効果的なクラブの管理の枠組みを提供することによりクラブの充実化を図ることであり、それゆえ大義名分が在るんだとしておりました。

その後、効果的なクラブとは何か、クラブリーダーシッププランの実際とか、のお話が続きましたが、最後に大事な締め括りとして、魅力あるクラブは魅力ある会員から、「誰もが初めから立派なロータリアンではない」、会員の魅力が増強の原点であり、それゆえ研修の重要性を説いておりました。

以上が、服部コーディネーターのお話でした。

以上を持ちまして、報告を兼ねましてご挨拶に代えさせていただきます。

■ 会務報告

1. 7月25日(金)に千葉市幕張にございますホテル ザ・マンハッタン幕張にて地区主催の社会奉仕セミナーが開催されまして、会長の私、多部新世代育成サブリーダー、社会奉仕担当鶴沢会員の3名で行ってまいりました。後ほど、多部会員の方から詳細につきましてご報告をお願いいたします。
2. 7月26日(土)に千葉市幕張にございます幕張メッセ国際会議場にて地区主催のクラブ奉仕合同セミナーが開催されまして、会長の私、小林幹事、鈴木会長エレクト兼クラブ管理運営委員長、内田会員増強・退会防止委員長、土屋クラブ広報委員長、伊藤元雄会報リーダー、渡辺奉仕プロジェクトサブリーダー、高田国際青少年リーダーの8名で行ってまいりました。
3. 7月27日(日)、17日の例会時にご挨拶にお越しいただきました短期交換留学生の平山未咲さん(光中学校)がアメリカのペンシルバニアへ出発するにあたり、成田空港へ小林幹事と高田国際青少年交換リーダーの2名で見送りに行ってまいりました。
4. 7月28日(月)同じく17日の例会時にご挨拶にお越しいただきました短期交換留学生の朝長璃紗さんと先日来日致しておりましたミスローレンのお二人がローレンさんのご自宅のあるアメリカのマサチューセッツへ出発するにあたり、成田空港へ会長の私と伊藤迪彦国際奉仕担当リーダーの2名で見送りに行ってまいりました。

■ ガバナー補佐挨拶

国際ロータリー第2790地区
第6分区ガバナー補佐（茂原中央R.C.）
進藤 義男 様



う実績をあげております。第87回国際大会では、会員増強活動における最高の功績をたたえられ「カルガリー・チャレンジ賞」を受賞されました。このような実績が評価されて今年度のR I会長に選ばれたものと思われま

7月から新しいロータリー年度がはじまりました。第6分区のガバナー補佐として横芝RCのみなさんに、ごあいさつをさせていただきます。ただいま、富会長からご紹介をいただきました進藤義男でございます。

貴クラブの7月24日の会報を拝見しました。お医者さんによる「健康アップセミナー」卓話の記事が目にとまりました。“いかり”と船の例え話がウイットで述べられていました。私からも、もっと簡単に「いかりを上げた瞬間から航海がはじまる」と一行付け加えさせていただきます。

第6分区という区域は、私にとりまして大変に意義深いゾーンでございます。

千葉県における、有用な地下資源である「天然ガス・ヨウド」が産出する中心地域と重なる範囲であるからです。北は横芝から、南は大原・大多喜まで、天然ガスの宝庫でございます。千葉県の年間産出量は、4億5千万立方メートルで新潟県に次いで第2位です。

さて、7月7日から北海道の洞爺湖では、サミットが開かれましたが、この日、日本のロータリアンにとってはビッグニュースがありました。月の初めの7日、R I会長である D.K.Lee 氏が来日されて、テーマである“Make Dreams Real : 夢をかたちに” の背景説明および会員増強について熱く語られました。東京お台場にあるホテル グランパシフィックに全国から1200人の熱気ほとばしるロータリアンを集めての講演会でした。私も出席しました。当クラブからは菅井元ガバナー補佐も出席されました。

朝9:30分ちょうどからスタートし、夕方5時まで、昼1時間休憩しただけのハードな勉強会でした。

R I会長は、就任第1回の外国訪問を東京に選びました。1年間に7~8回外国訪問する予定を立てているそうですが、初回に日本を選んだのは、最重要視しているからだと言っていました。

ここで、D.K.Lee 会長の略歴を述べます。1971年韓国ソウル ハンガン（漢江）RC入会。1996年には地区ガバナーとして32の新しいRCを結成し、1800人近くの新会員を入会させたとい

テーマの「夢をかたちに」について、掘り下げて説明します。一見すると、わかり易い言葉のようですが、背景をみてみましょう。現在、世界中には、いまでも貧困に苦しんでいる人々がたくさんいます。一番最初に犠牲になるのは、子どもたちです。世界には「毎日、避けられるはずの原因で命を落とす5歳以下の子どもが2万7千人もいる」という現実があります。

これらの子どもたちは、医薬品やワクチン、蚊帳などの基本的な物資がないために、肺炎や、しかし、マラリアという治療可能な病気で死んでいくのです。子どもたちがもっている無限の可能性を、死亡率を低下させる活動に力を注いでいただくことによって「子どもたちの“夢をかたちに”していただきたい」というメッセージが込められているのです。子どもたちは、人類の未来を支えてくれる宝です。ロータリアンの力によって、3分の2の命を救えるのだと言っています。一人の会員を増強すれば、一人の子どもの命を助けることにつながるそうです。

これから1年間、2790地区の大変に行動的な崎山ガバナーのアシスタントとして第6分区のみなさんとテーマの実行に向かって前進するつもりです。みなさんのご協力をお願いいたします。

終わりにりましたが、私の3つのテーマについて述べさせていただきます。

1つ目は「言葉を大切に」しましょう。私とみなさんをつなぐことができるのは、言葉だけです。最近の職場や社会一般にも言えるのですが、コミュニケーションをつくるのが下手になってきたようにみえます。もっと言葉を活用して、滑らかに行動できる世の中を心がけていきたいと思

2つ目は、ロータリーを楽しくです。説明は省きます。

3つ目は、ロータリーに学ぶです。「来りて学び、出でて奉仕せよ」この短い一行のなかにロータリーの実践哲学が凝縮されていると思います。沢山の先輩や、仲間たちが、自分の知らなかった知識を学ぶ機会を与えてくれています。知識の宝の山に囲まれている自分がいます。吸収しましょう。

以上、あいさつとさせていただきます。

■ 幹事報告

①例会変更のお知らせ

- ・大網R. C.
8/13 (水) 休会 (定款第6条第1節適用)
- ・大原R. C.
8/14 (木) 休会 (定款第6条第1節適用)
- ・小見川R. C.
8/13 (水) 休会 (定款第6条第1節適用)
8/27 (水) 点鐘18:30 移動例会
場所 潮来ホテル (納涼会)
- ・茂原中央R. C.
8/12 (火) 休会 (定款第6条第1節適用)
8/17 (日) 点鐘16:15
例会終了後、花火会場へ移動
8/19 (火) 振替休会 (17日に変更)

②ご案内が届いております。

- ・08-09年度国際ロータリー第2790地区地区大会
10/25 (土) RI 会長晩餐会
(ホテル ザ・マンハッタン)
10/26 (日) 大会本会議・大懇親会
(習志野文化ホール)
- ・2790地区ガバナーエレクト事務所開設
〒277-0852 柏市旭町1-10-3
Tel 04-7142-7740 Fax 04-7142-7750
E-mail 09-10gov@rid2790.jp
- ・第42回インターアクト年次大会開催
8/27 (水) 文理開成高等学校 (鴨川市)
- ・大原R. C. 事務所移転 (新住所)
〒298-0022 いすみ市佐室1530-6
Tel/Fax 0470-66-0309
E-mail r2790-ohara@sea.plala.or.jp

■ 委員会報告



◆ クラブ広報委員会

委員長 土屋 俊夫

・8/6 (水) 午後6:00からロータリー事務所2階にてR情報勉強会を行います。皆さんぜひご参加下さい。詳しいことは後日FAXにてお知らせいたします。

■ ニコニコボックス

第6分区ガバナー補佐 進藤義男様

… (来訪記念)

野島暉通君・齋藤逸朗君・花澤英昌君

… (仕事多忙です)

河野和夫君 … (アメリカとの仕事がスタートしました)

土屋俊夫君 … (地区社会奉仕委員長セミナーが無事終了いたしました)

セミナー参加者一同より

| | |
|-----|----------|
| 本日計 | 16,211円 |
| 累計 | 139,211円 |

■ 出席報告



| 例会日 | 会員数 | 出席 | MU | % |
|-------|-----|----|----|------|
| 7月31日 | 46 | 34 | 10 | 95.7 |

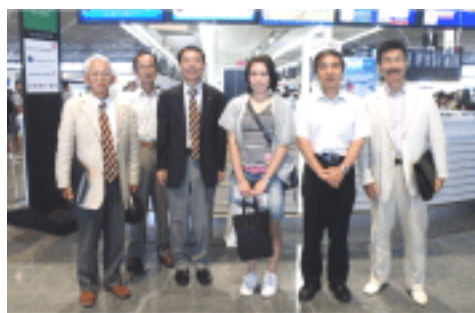
☆ 欠席をしたらメイクアップをしましょう ☆



7月23日 (水)
国際奉仕セミナー出席者
富/小林/高田/伊藤(迪)



7月28日 (日) 成田空港へお見送り
交換留学生ローレンさんと朝長璃紗さん



7月27日 (日) 成田空港
交換留学生平山未咲さんのお見送り